

資産運用方式(長期型)
募集要項について

下記に記載内容については、ネットワーク構築パートナーの募集に関する資料を掲載しています。一般に公開するまでには期間を要しますので、よろしくお願いします。

(名称) 7Days Trip ネットワーク 北海道

モバイル住宅の短期滞在専用モデル(平面図参照)を全道17ブロックに分けて、観光ルートを中心に道内各地に販売設置する。



函館地区*	江差地区	室蘭地区	苫小牧地区	浦河地区
小樽地区	富良野地区	帯広地区*	釧路地区*	根室地区

北見地区	旭川地区*	留萌地区	稚内地区	網走地区
名寄地区	札幌地区*			

*印の地区は人口 25 万人以上 その他は周地域を含めて、
凡そ合計 5 万人～10 万人以上を対象に区割りをする。

(対象となる顧客層)

道内でレンタカーで旅行する若者世代～熟年世代で、手造型旅行を好み、ホテルや民宿から離れて、キャンピングカー的旅行を目的とする客層をゲットする。

現実的には、キャンピングカーは6泊程度でレンタル料金が10万以上、しかも、オートキャンプ場での駐車、燃料費等を加えると、かなり割高になるが、モバイル住宅の簡易滞在型の場合は、キッチン、トイレTV、冷蔵庫とキャンピングカー並みの設備が揃っているので、格安で、道内の旅行を楽しめる。販売ルートはレンタカーショップにクーポン販売委託して、レンタカー+7 Days Trip クーポン販売方式とする。

7 Days Trip クーポン 価格(1棟単位)					
番号	チケット名称	日数	繁忙期	端境期	チケット枚数
# 1	DTC-01	1泊	¥ 5,000	¥4,000	1枚
# 2	DTC-02	2泊	¥ 9,500	¥7,500	2枚
# 3	DTC-03	3泊	¥14,000	¥11,000	3枚
# 4	DTC-04	4泊	¥18,500	¥14,500	4枚
# 5	DTC-05	5泊	¥23,000	¥18,000	5枚
# 6	DTC-06	6泊	¥27,500	¥21,500	6枚
# 7	DTC-07	7泊	¥32,000	¥25,000	7枚

(料金体系) 料金には水道料金が含まれます。
電気料金はメーター精算(1KW/40円)
冬季は(10月~4月)暖房費1日¥300別途加算
地域はすべて共通

(販売方法)

A)インターネット

B)レンタカー窓口

(注)レンタカー会社によりセット割引方式が可能。

工事関係で滞在する顧客層(北海道は過疎地での建築土木工事が多い)市街地では宿泊する場所が比較的確保しやすいが、過疎地域では民宿等の施設が減少傾向にある。

趣味と実益を兼ねて民有地へ、モバイル簡易宿泊施設を提案する。
既存民有地での設置は給排水設備、電気引き込み工事が割安で
管理面においても対応しやすい。

(挿入ページ) (平面図参照) をクリック

YMS - 0 1 間取りを添付

(付帯設備概要)

衛生設備: Tedford カセット式簡易水洗トイレ 1台

台所設備: シンク(350mmx270mm)1口 IH ヒーター
換気扇一式

暖房設備: FF ストープ 灯油タンク(90L)

寝具 : ソファベッド x1台

カウンターテーブル: 450mmx1000mm 椅子x2脚

下駄箱: クローゼット式下駄箱 350mmx500mmx1800mm

電気製品: TV x1台、コーヒーマーカー x1台

小型洗濯機 x1台 簡易小型冷蔵庫 x1台

(注) 地域により設置できないものもあります。

駐車場 : 1台のスペース、外部ガーデンテーブル x1台

設置方式: 戸建て 真横に縦列駐車(1~2台)

(特記) シャワー室、浴室棟はこのシリーズにはありません。

別途希望の場合は可能です。

水洗トイレについても、簡易型水洗トイレとなります。

(価格、設置費用、収支概算関係については、お問い合わせ登録
が必要になりますので、別途掲載欄より登録してください。)

(オーナーパートナー募集形式)

自分のお住まいの敷地に設置スペースがあること。

(必要スペース) A) 間口 6M x 奥行き 7.5M (45㎡)

B) 間口 3.6M x 奥行き 14M (50.4㎡)

自分の敷地から給排水を分岐できること。(増築と同じ考え方)

短期賃貸業務に興味のある方。モバイルの清掃業務が伴う。

ご自分で購入出来る方。

地域観光ボランティア的活動に適しているが、利益運用を過度に

期待していないことが条件となる。

アパート経営は無理だが、趣味程度で、資産運用してみたい層に提案する。

(競合的市場)

1) オートキャンプ場

バンガロー1泊 3,000円~6,000円

設備の利便性が無い。

テント的居住性

キャンプ場の地域がかなり辺境地帯に多い。

2) レンタルキャンピングカー

レンタル料が著しく高い(1泊10,000円~20,000円)

経費が高い(燃料消費が大)

オートキャンプ場の駐車料金が負担増(1泊3000円~5000円)

オートキャンプ場以外の場所での宿泊駐車場所が限定される。

熟練した運転が要求される。(車が大きい)

ネットワーク図

本部機能

顧客受付、クーポン販売

HPの運営による集客

顧客の旅行程運行管理、宿泊施設の運用管理

会計業務(クーポン売り上げ配当業務)

全道17地域のサポート会社の募集業務

クーポン販売、取次ぎ業者との提携、折衝

地域サポートネットワーク機能

全道 17ヶ所に設置

各地域は概ね 5 ~ 10ヶ所程度設置
(人口 1 万に対して 1ヶ所の割り付け)

顧客の受け入れ、地域の観光施設、マップ案内
カード鍵の貸し出しと回収、宿泊場所の地図案内
サポートオーナーの開拓、設置戸数の増加 (10 戸程度)
モバイル住宅の設置工事と保守管理
1 日泊を基本として、長期滞在は対象としない。

(注) 最大連泊 7 日程度を目安とする。(リゾート地域)

(特記) 登録業者に対する、ノルマ、保証金等は一切発生しません。
業態はすべて、宅地建物業法、建設業法、民法に準拠して
制約の範囲内での業務の遂行となります。
モバイル住宅は常時居住する建物とはなりませんので、
品確法の適用は受けませんが、宅地建物業法の瑕疵担保保証の
制約を受けます。(業法 40 条瑕疵担保保証 2 年)

全道地域サポートオーナーの会

全道 17ヶ所の地域オーナー概ね 250 ~ 300ヶ所を想定。

カード鍵の回収と返却
顧客の受け入れ、モバイル住宅の清掃管理
電気料金、暖房料金の回収 (直接払い方式)
電気料金： 1KW/40 円 (独立電気メーターで管理)
暖房料金： 10 月 ~ 4 月 1 日/300 円

(地域サポートオーナーの施設概要)

敷地面積： モバイル住宅+駐車場設置スペース

A) 間口： 6 M 程度 奥行き： 6 M ~ 7 M 程度 並列
(駐車場 1 台分のスペースを確保する。)

B) 間口 3.6M 程度 奥行き 11M ~ 14M 程度 縦列

(駐車場1台分のスペースを確保する。)

設備 : 給水設備の共用(母屋より分岐)
電気 : 電気設備の共用(母屋より引き込み)
但し;電気料金は子メーターにて管理

確認申請: 10㎡以下にした場合は不要

建物概要: 間口:2200mmx 高さ:2400mm

奥行き:4500mm~6000mm

(モデルと価格により選定)

2名収容型施設

予想固定資産税:年間12000円程度

価格: 本体価格¥1,500,000~¥2,000,000(税別)

(モデルにより価格が違います。)

設置費用: 運搬費、基礎工事、外部電気、外部給水接続費

概算合計50万~70万(税別)

(注)地域により差異があります。